

2022年10月5日

報道関係者各位

計1枚

国際基督教大学と松阪市との包括的な連携協力に関する
協定締結式の開催について

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市、学長：岩切正一郎）と三重県松阪市（市長：竹上真人）は、国際化や多文化共生、地域社会の活性化のための協働のまちづくりなど、多方面での連携を図るため、協定締結式を以下の日程で行います。

三重県松阪市は北海道の名付け親として知られる松浦武四郎の生まれ故郷であり、武四郎が最晩年に建てた畳一枚の書斎「一畳敷」は、国際基督教大学のキャンパス内に現存しています。大学博物館湯浅八郎記念館では、その保存と活用を見据え、精緻な原寸模型を製作し館内で公開しています。令和4年4月に松阪市が松浦武四郎記念館をリニューアルオープンした際、本学の監修のもとに新たな原寸模型を製作、もうひとつの「一畳敷」が松阪の地に忠実に再現されました。その縁をきっかけに包括的な連携協力に関する協定を締結することになりました。

1. 日時 令和4年10月11日(火) 午前10時30分～11時10分

2. 会場 松阪市役所 3階 市長応接室（松阪市殿町1340-1）

3. 主な出席者

国際基督教大学 岩切正一郎 学長、福江菜緒子 湯浅八郎記念館学芸員

松阪市 竹上真人 市長、山路茂 副市長、永作友寛 副市長、中田雅喜 教育長

4. 協定内容

- (1) 国際化及び多文化共生と、それに伴う人権に関すること。
- (2) 教育・生涯学習に関すること。
- (3) SDGsに則った環境の保全に関すること。
- (4) 地域参加及び地域交流に関すること。
- (5) 地域社会の活性化のための協働のまちづくりに関すること。
- (6) 研究とその成果に関すること。特に、松浦武四郎記念館と湯浅八郎記念館との共同研究と活動に関すること。
- (7) その他協定の目的を達成するために必要となる事項。

また、この締結を記念して、大学博物館の湯浅八郎記念館が主催するオンライン講演会「一畳敷と松浦武四郎」（講師：松浦武四郎記念館 館長 山本 命）が、11月5日（土）14時から開催されます。

5. 問い合わせ先

松阪市	経営企画課 担当：藤木 電話番号:0598-53-4319
国際基督教大学 (ICU)	パブリックリレーションズ・オフィス 担当：小瀧、吉良 電話番号:0422-33-3040 Fax:0422-33-3355 E-mail:pro@icu.ac.jp